

人間社会学部／地域社会コース	職名	教授	氏名	岡本 雅享
----------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

1997年横浜市立大学大学院国際文化研究科修士課程修了。2000年一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。国際学修士。社会学博士。1991～93年、中国の北京師範学院（現在、首都師範大学）、中央民族大学民族語言三系（現在、中央民族大学少数民族語言学院）に留学、少数民族二言語教育の研究・調査を行う。2008年度、San Francisco State University (College of Ethnic Studies, Japanese American Studies)でVisiting Scholar。学内外で”Hidden Diversity of the Japanese People”に関する講演等を行う。

1989年以来、在日韓国・朝鮮人問題を起点とし、マイノリティの権利保障のための研究・活動に従事してきた。国連ECOSOC NGOでの3年間の勤務を含め、ジュネーブ国連欧州本部を中心とした国連人権活動に報告・提言の提出、会議への参加・発言等を通じて参加。現在は、日本社会がますます多民族、多文化化する中で、あらためて明治以降の日本におけるNationの創造、混合民族論から単一民族論への変遷など、民族、言語、宗教、文化の各方面から、日本人（国籍者）内部の多様性を解き明かす作業を、出身地である出雲の視点から、試みている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 『越境する出雲学—浮かび上がるもうひとつの日本』筑摩選書、2022年（単著）
- ・ 『療法としての歴史〈知〉—いまを診る』森話社、2020年（共著）
- ・ 「ミホススミに光を！プロジェクト」の意義と成果『福岡県立大学人間社会学部紀要』31巻1号）
- ・ 「保守とリベラル、右派と左派—日本政治のための概念整理」（前編）（後編）『福岡県立大学人間社会学部紀要』29巻2号、30巻1号

②その他最近の業績

③過去の主要業績

- ・ 『出雲を原郷とする人たち』藤原書店、2016年（単著）
- ・ 『民族の創出』岩波書店、2014年（単著）
- ・ 『中国の少数民族教育と言語政策』増補改訂版、社会評論社、2008年（単著）

3. 外部研究資金

4. 受賞

5. 所属学会

日本平和学会、エミシ学会

6. 担当授業科目

政治学・2単位・1年・前期、国際政治学・2単位・1年・後期、多文化社会論・2単位・2年・前期、東アジア関係史・2単位・2年・後期、公共社会学研究・4単位・3年・通年、卒論指導・4単位・4年・通年

7. 社会貢献活動

飯塚研究開発機構理事

8. 学外講義・講演

ふくおか自由学校 2022「日本社会はなぜ排他的なのか？—島国本来の多様性を取り戻すために」
2022年10月22日

横浜市立大学国際教養学部「日本のネイション・ビルディングで隠された多様性」2022年12月7日

西日本新聞 識者提言「日本の多文化主義」2023年1月22日

9. 附属研究所の活動等